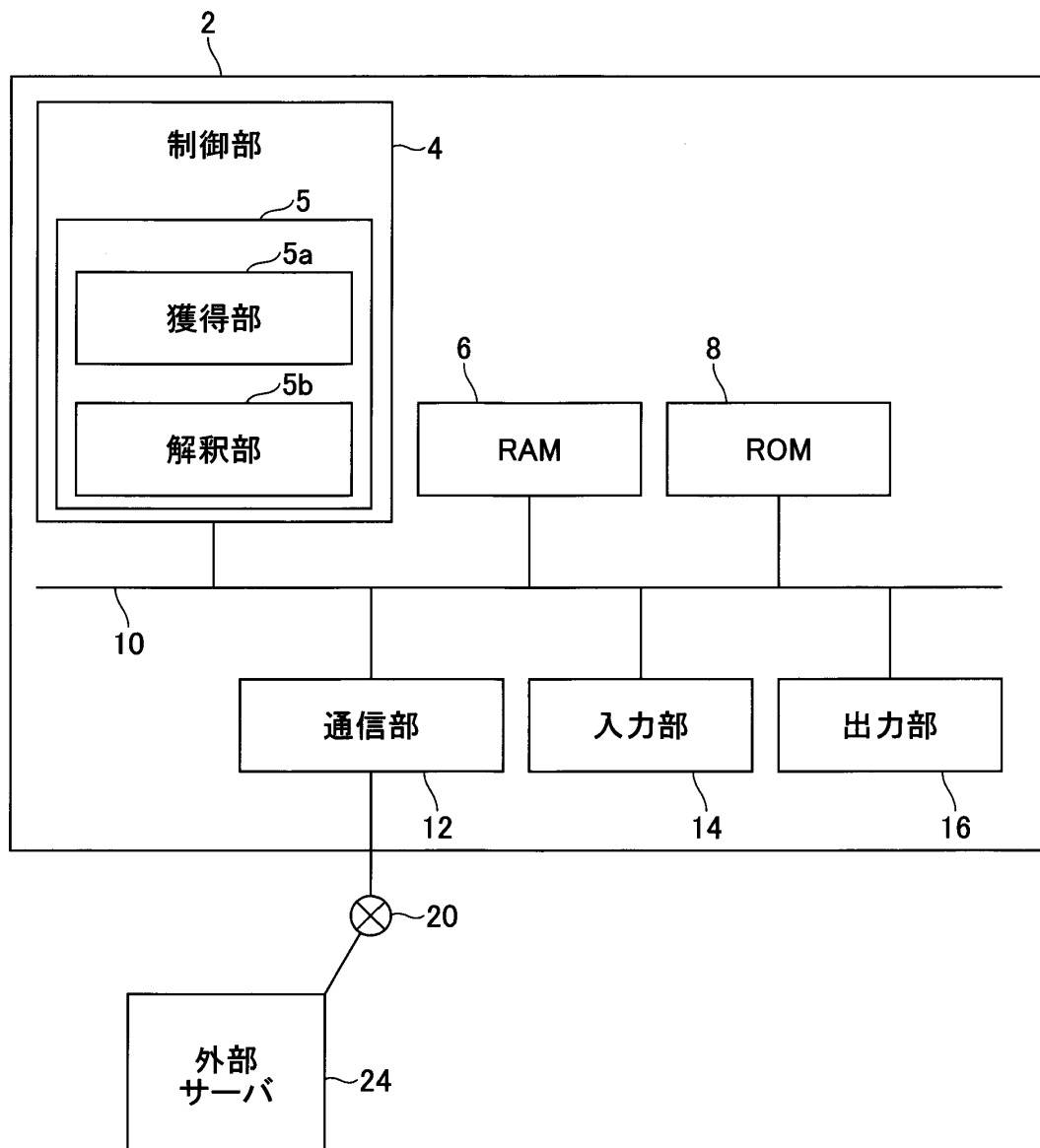
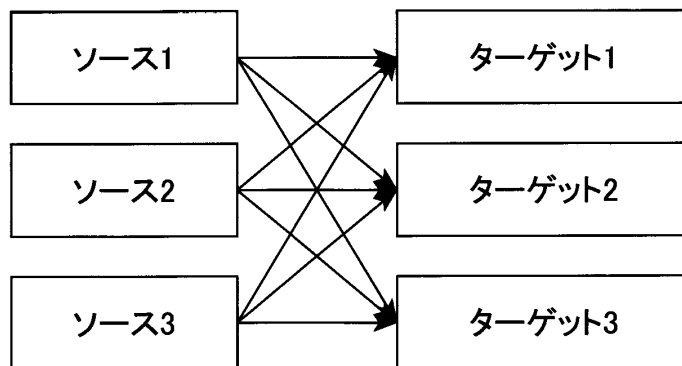


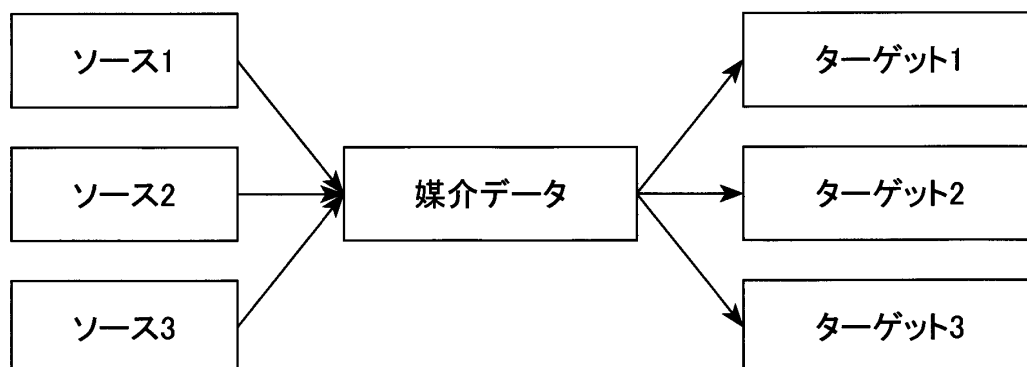
[図1]



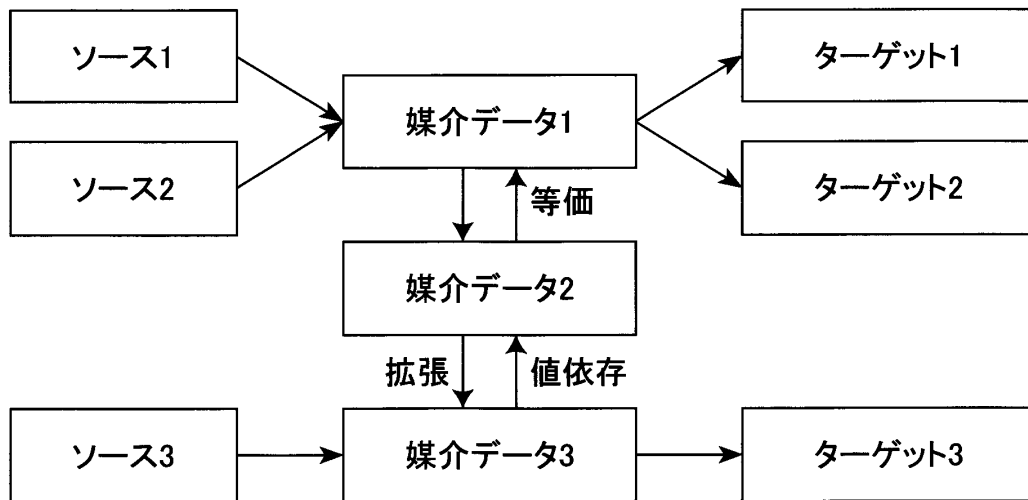
[図2A]



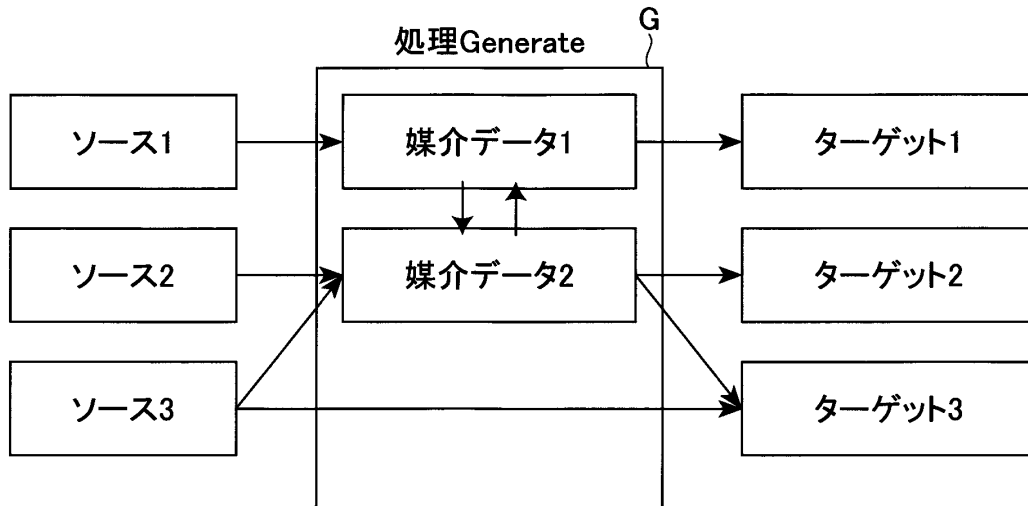
[図2B]



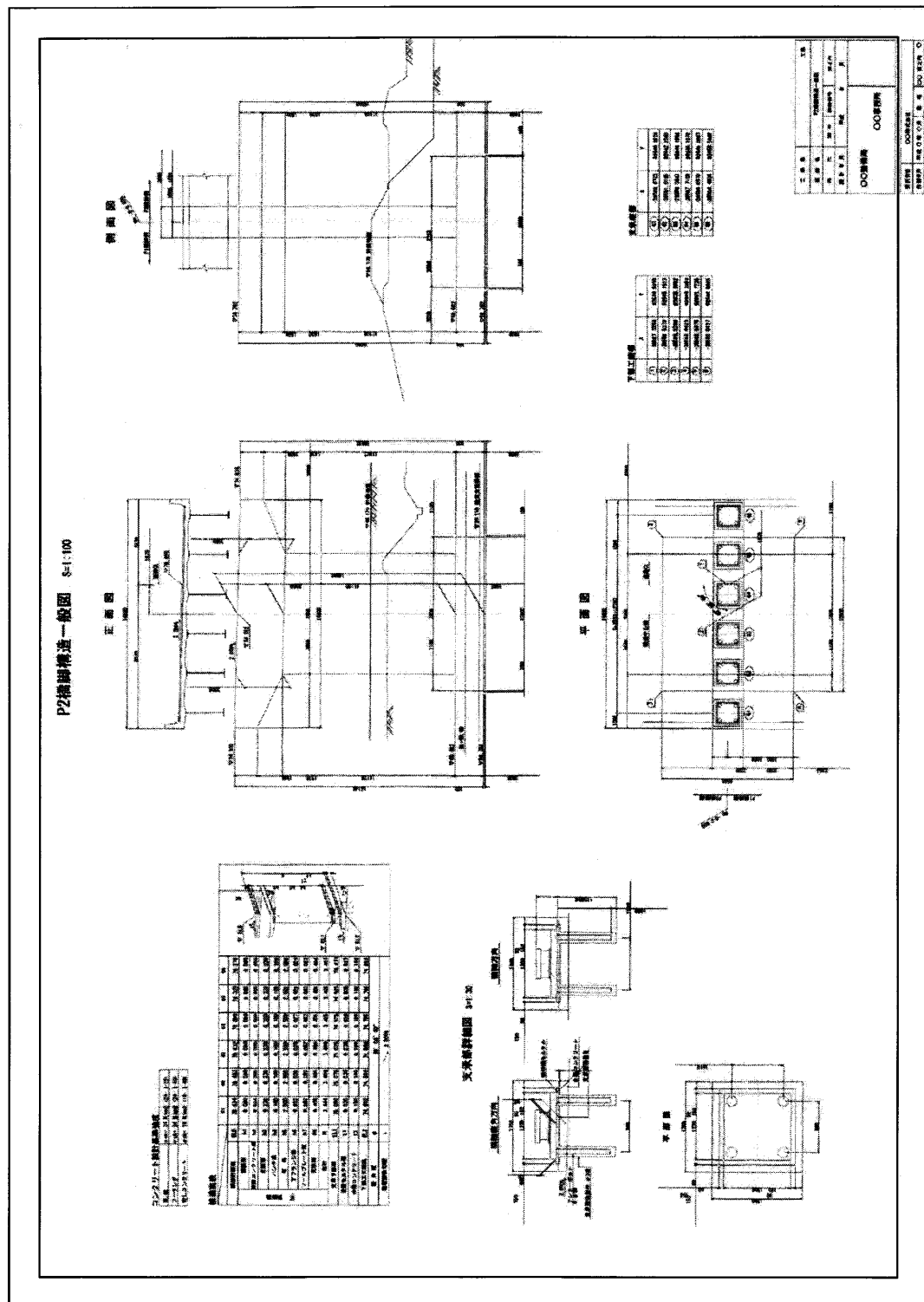
[図3A]



[図3B]



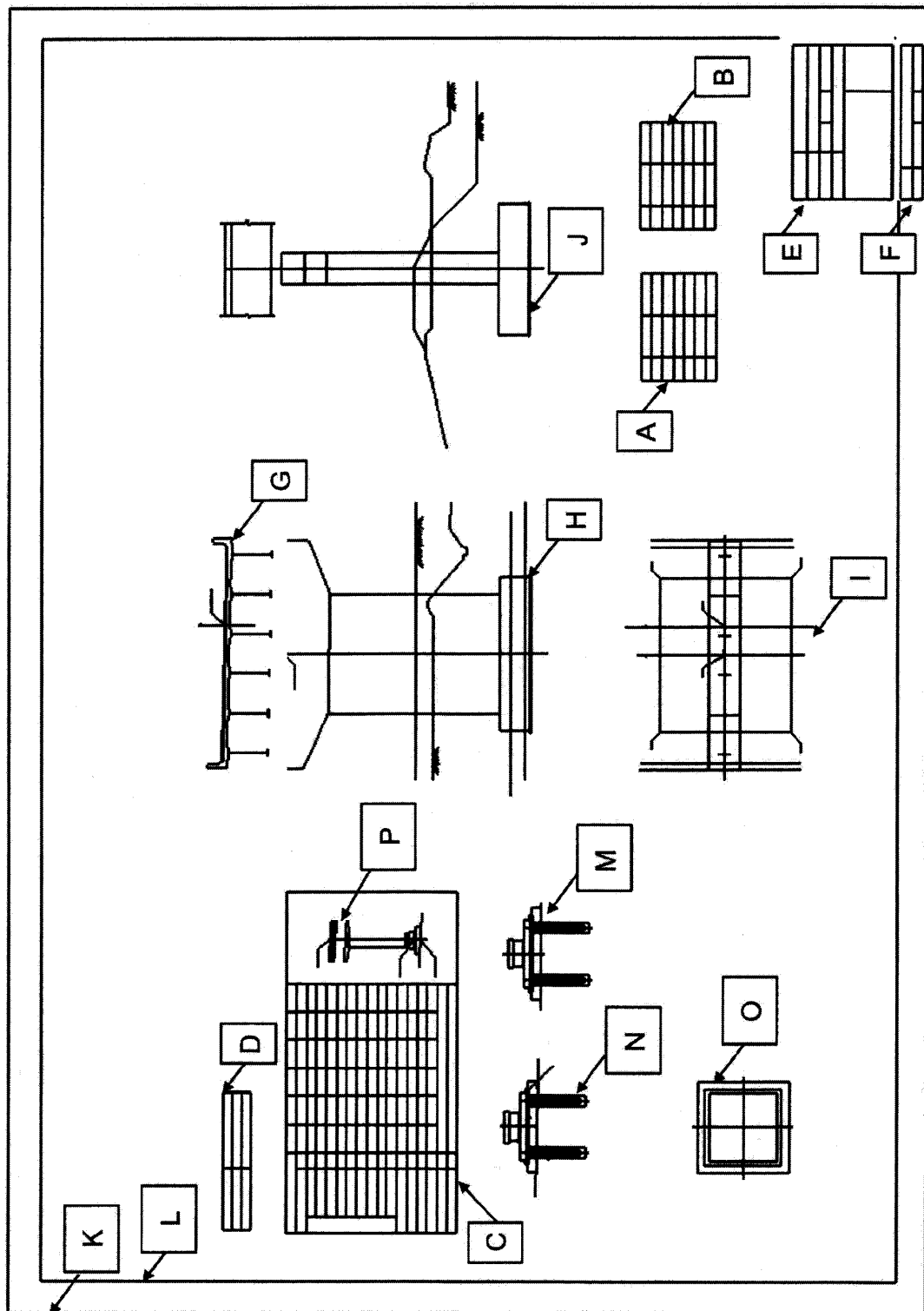
[図4]



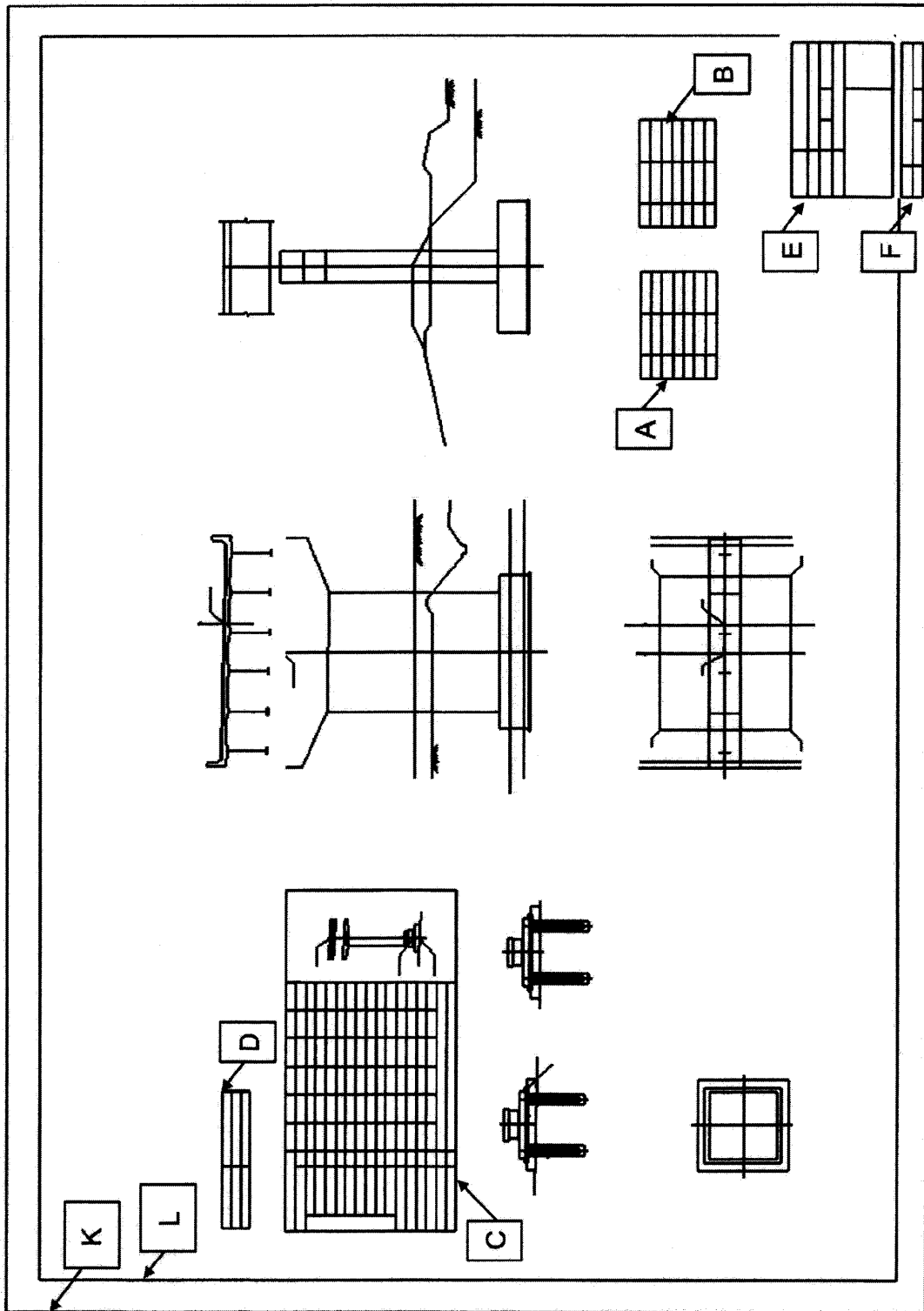
[図5]

工 事 名	工 事		
図 面 名	橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設 計 年 月	平成	年	月
〇〇整備局 〇〇〇〇事務所			

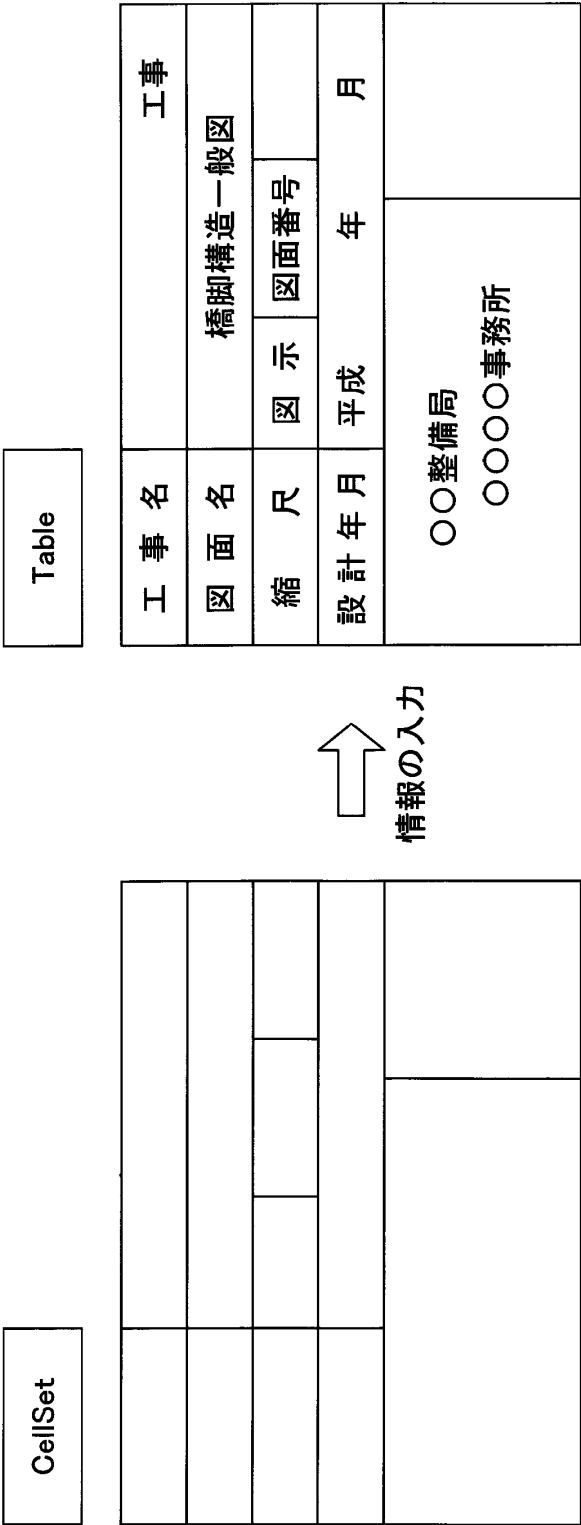
[図6]



[図7]



[図8A]



[図8B]

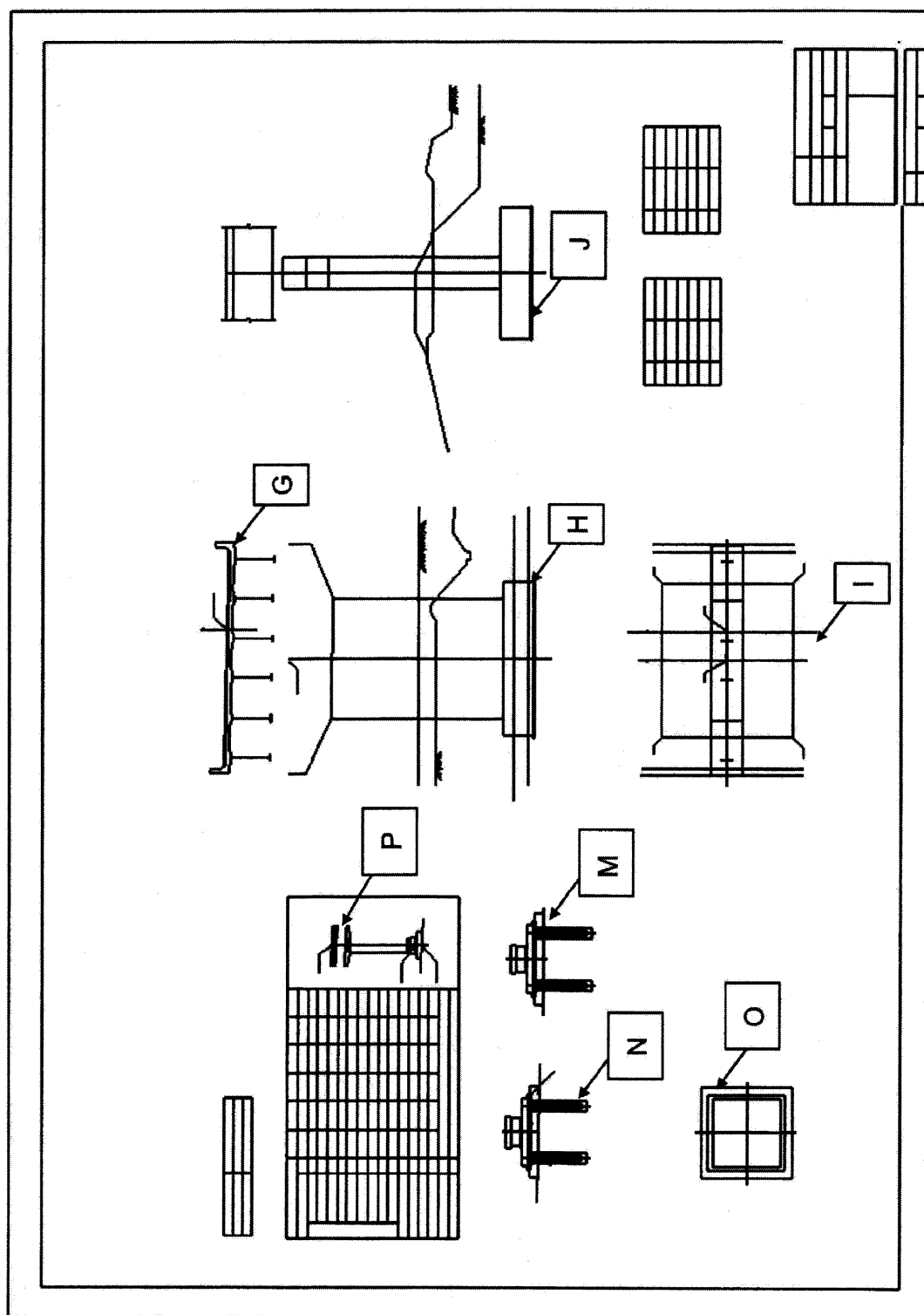
表題欄					
工 事 名		工 事			
図 面 名		橋脚構造一般図			
縮 尺		図 示	図面番号		
設 計 年 月		平成	年	月	
〇〇整備局 〇〇〇〇事務所					

↑

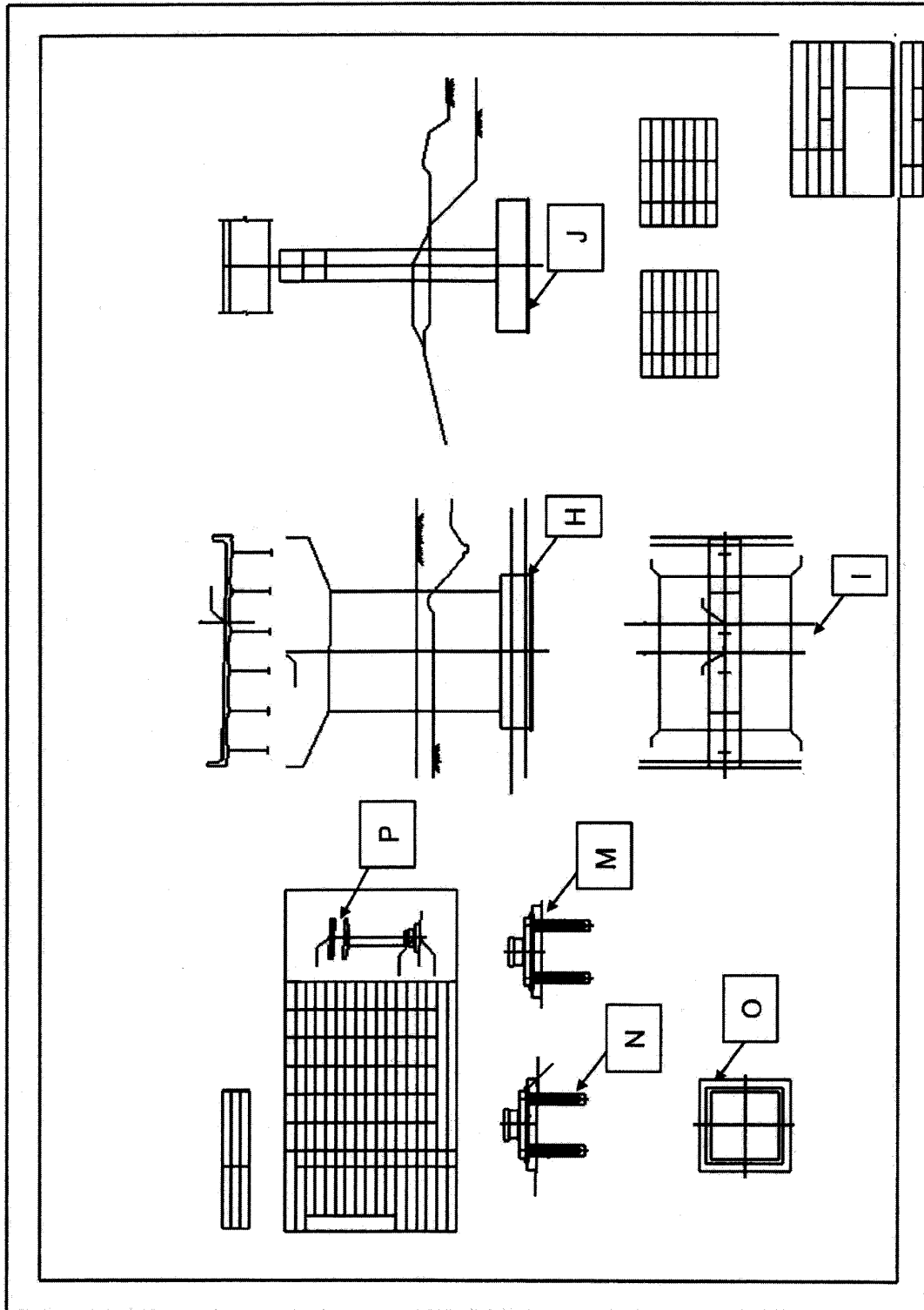
分析・分類

工 事 名		工 事			
図 面 名		橋脚構造一般図			
縮 尺		図 示	図面番号		
設 計 年 月		平成	年	月	
〇〇整備局 〇〇〇〇事務所					

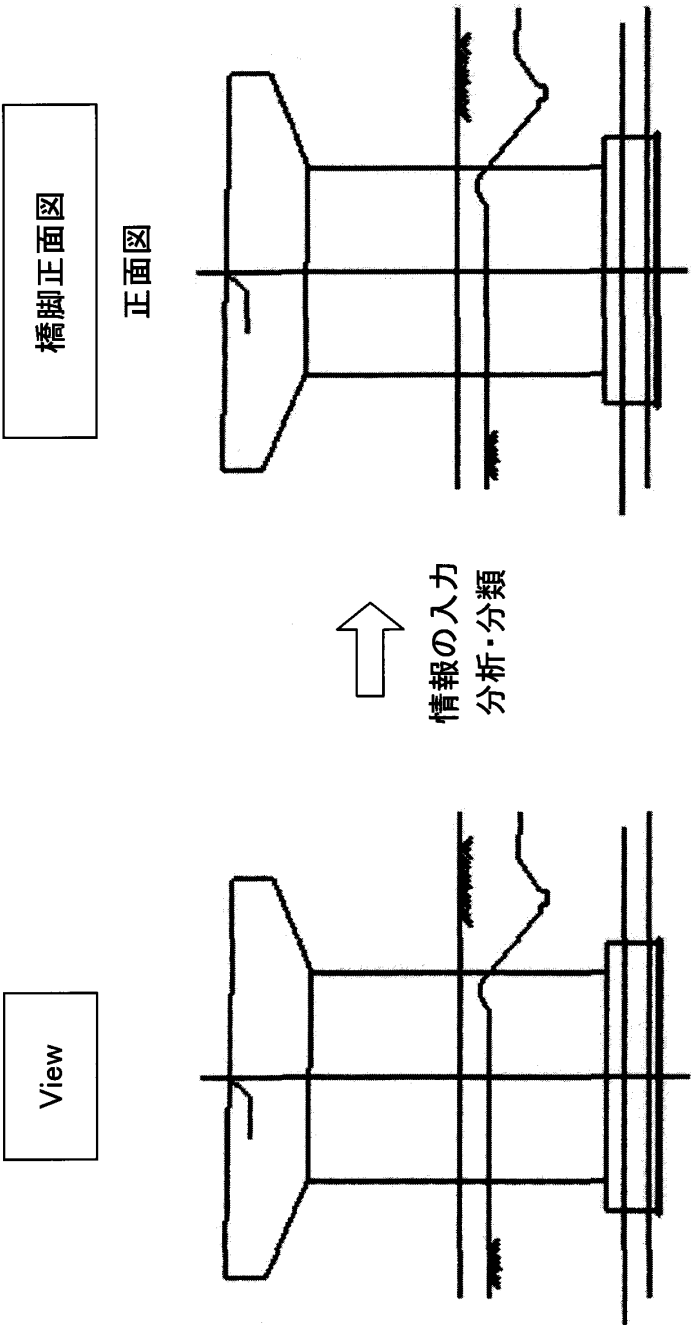
[図9]



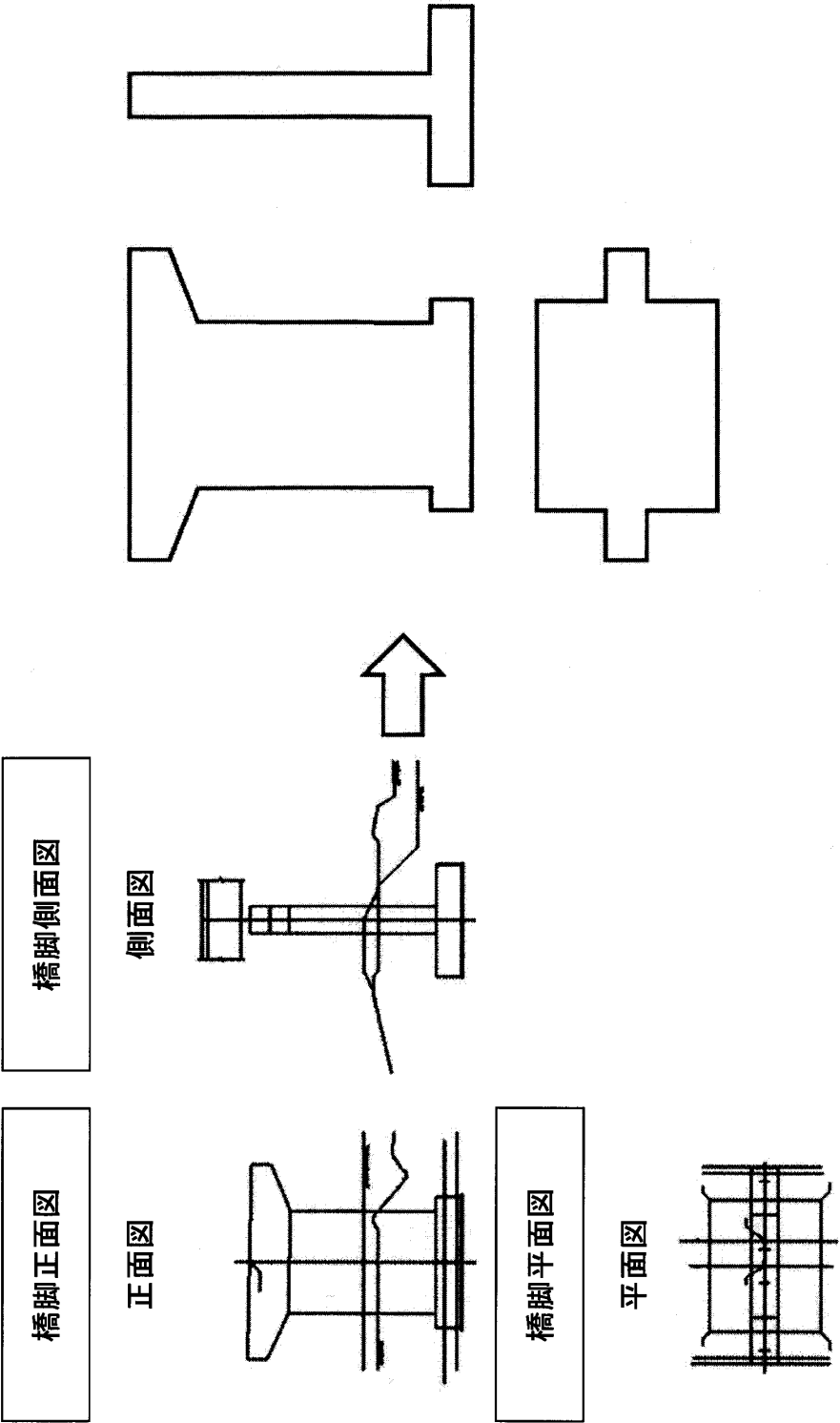
[図10]



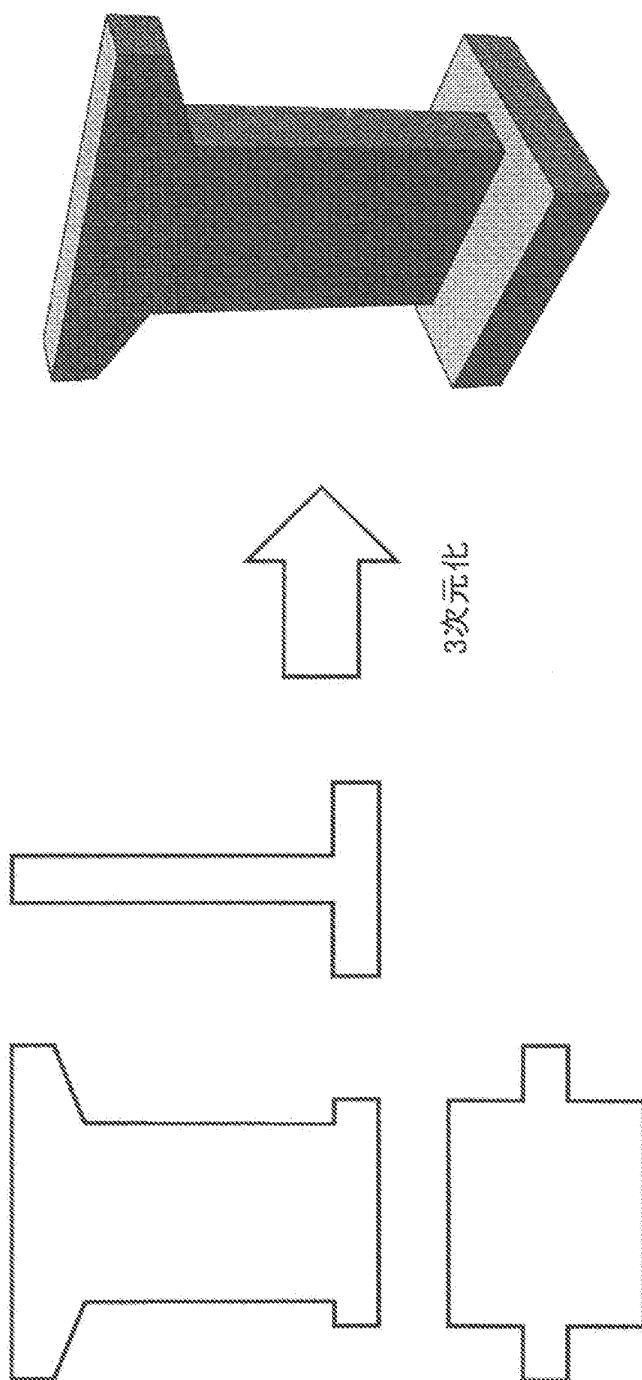
[図11]



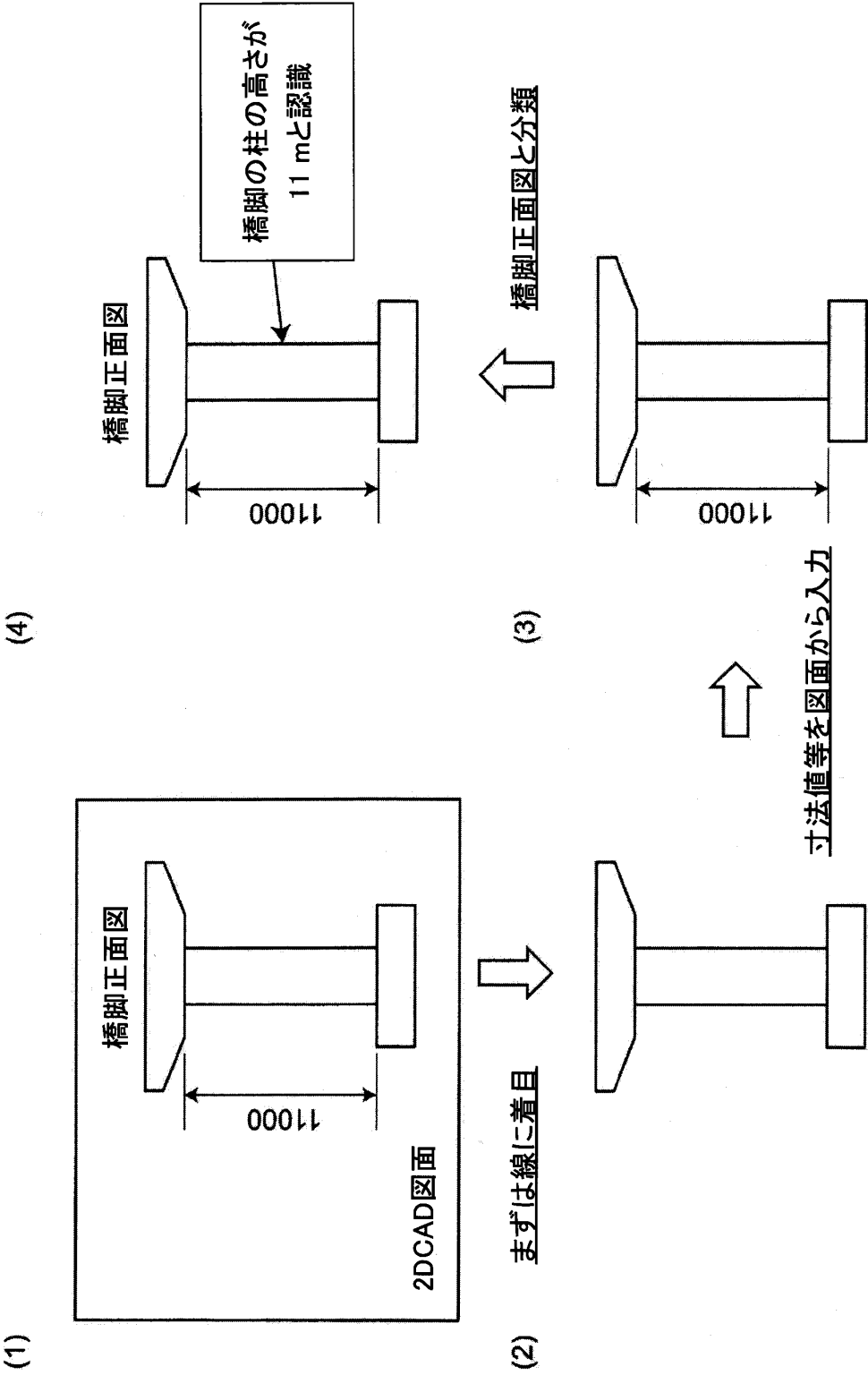
[図12A]



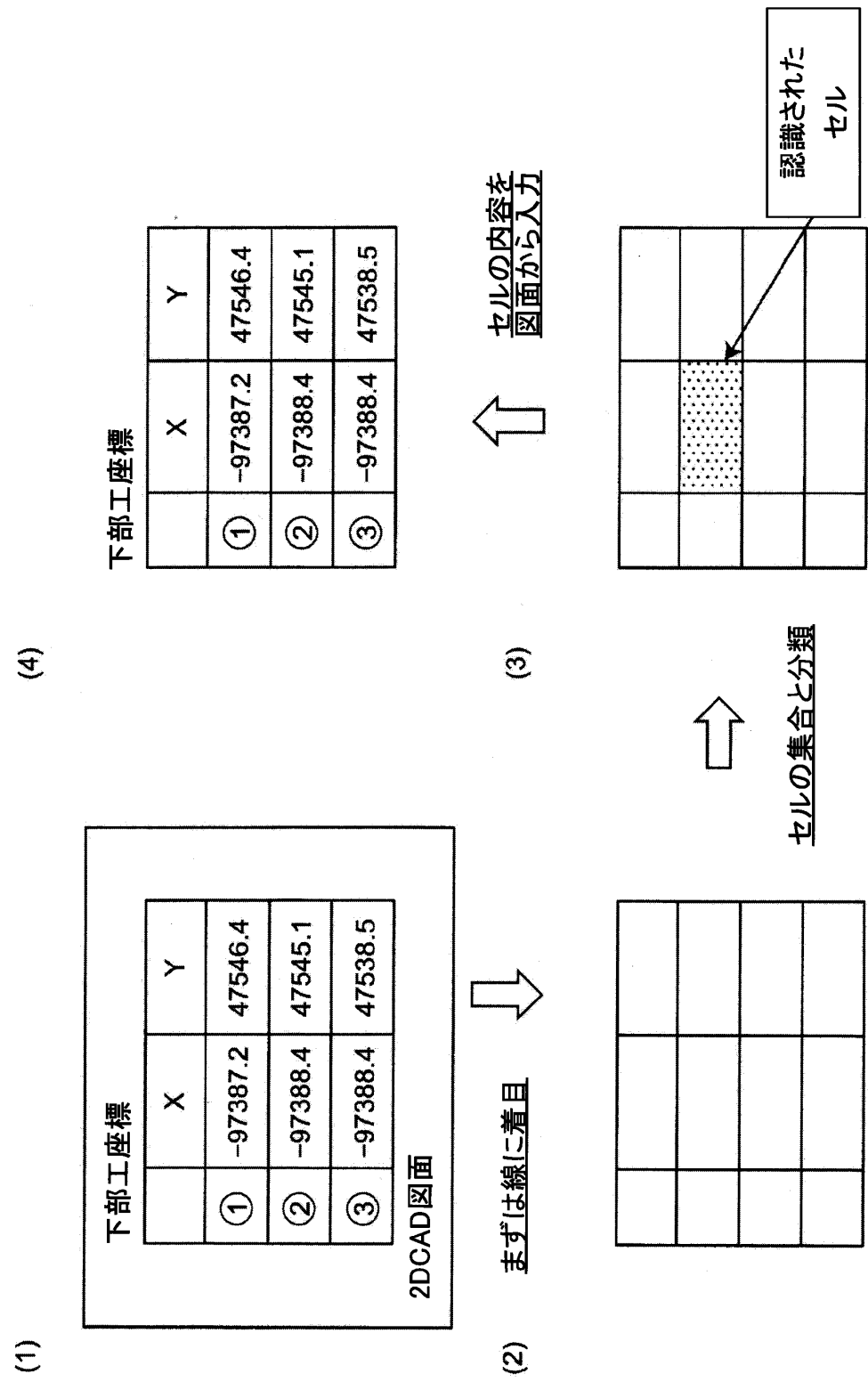
[図12B]



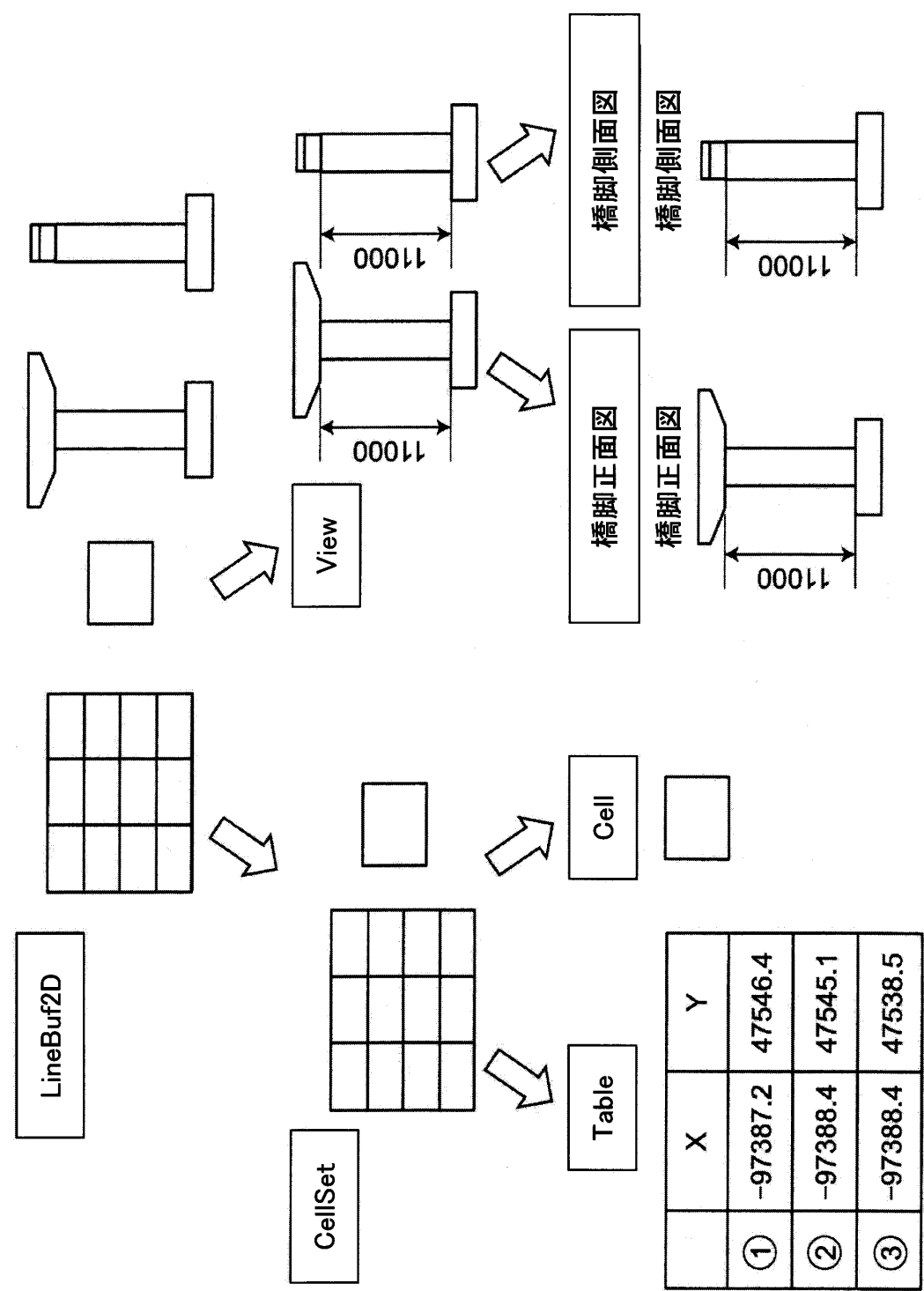
[図13]



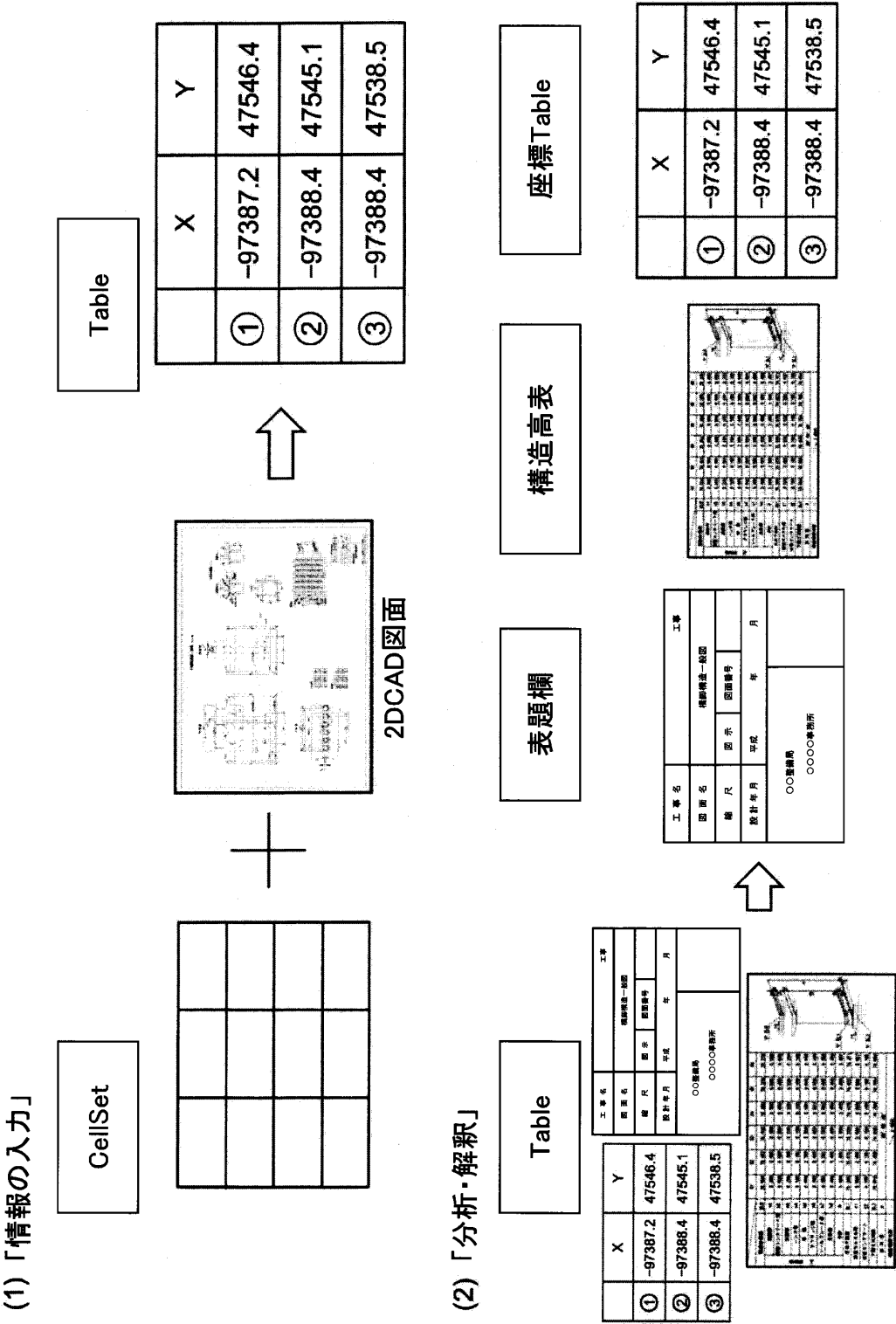
[図14]



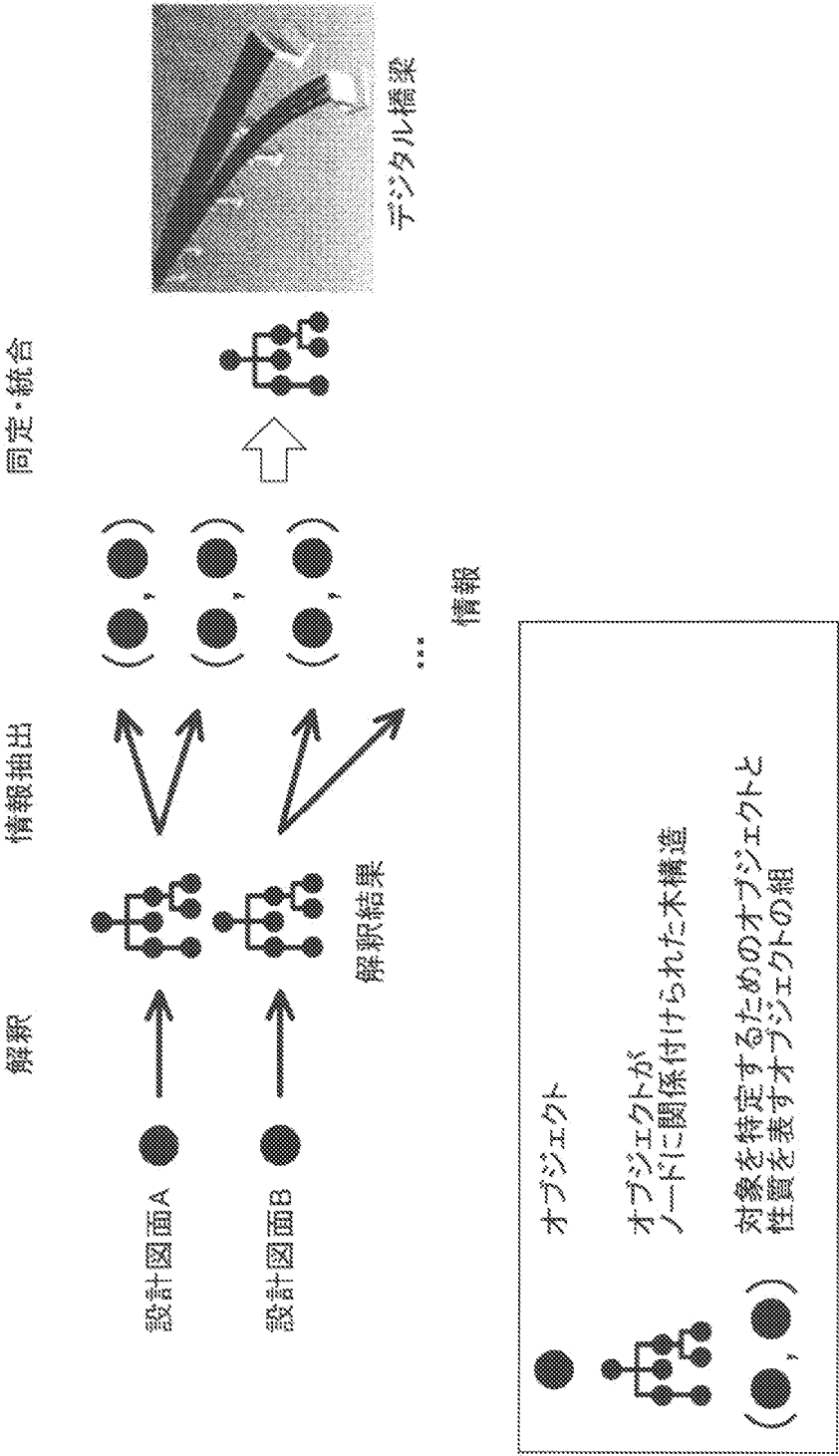
[図15]



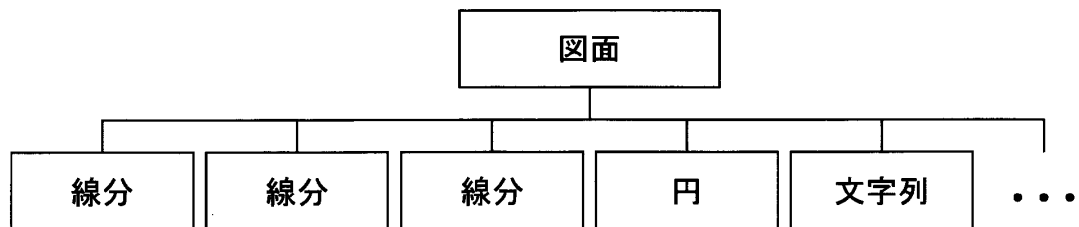
[図16]



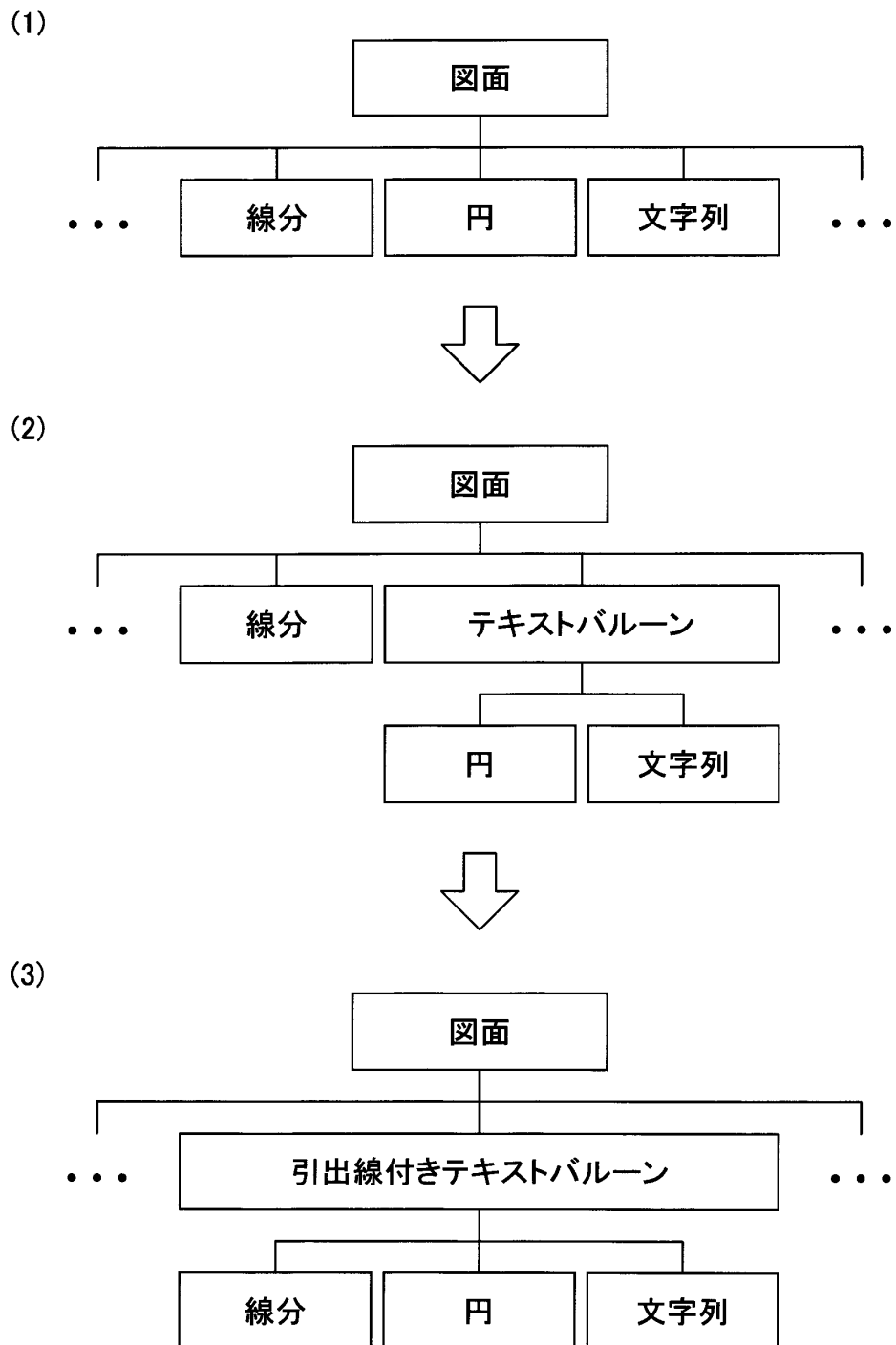
[図17]



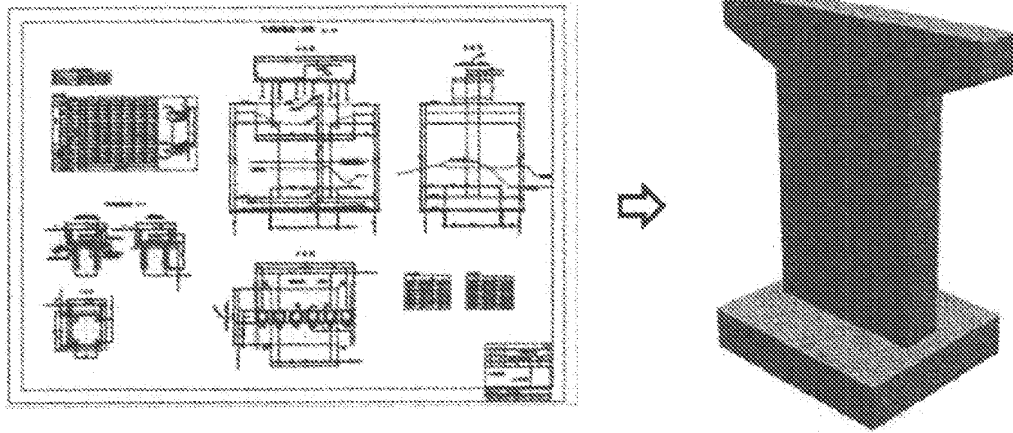
[図18]



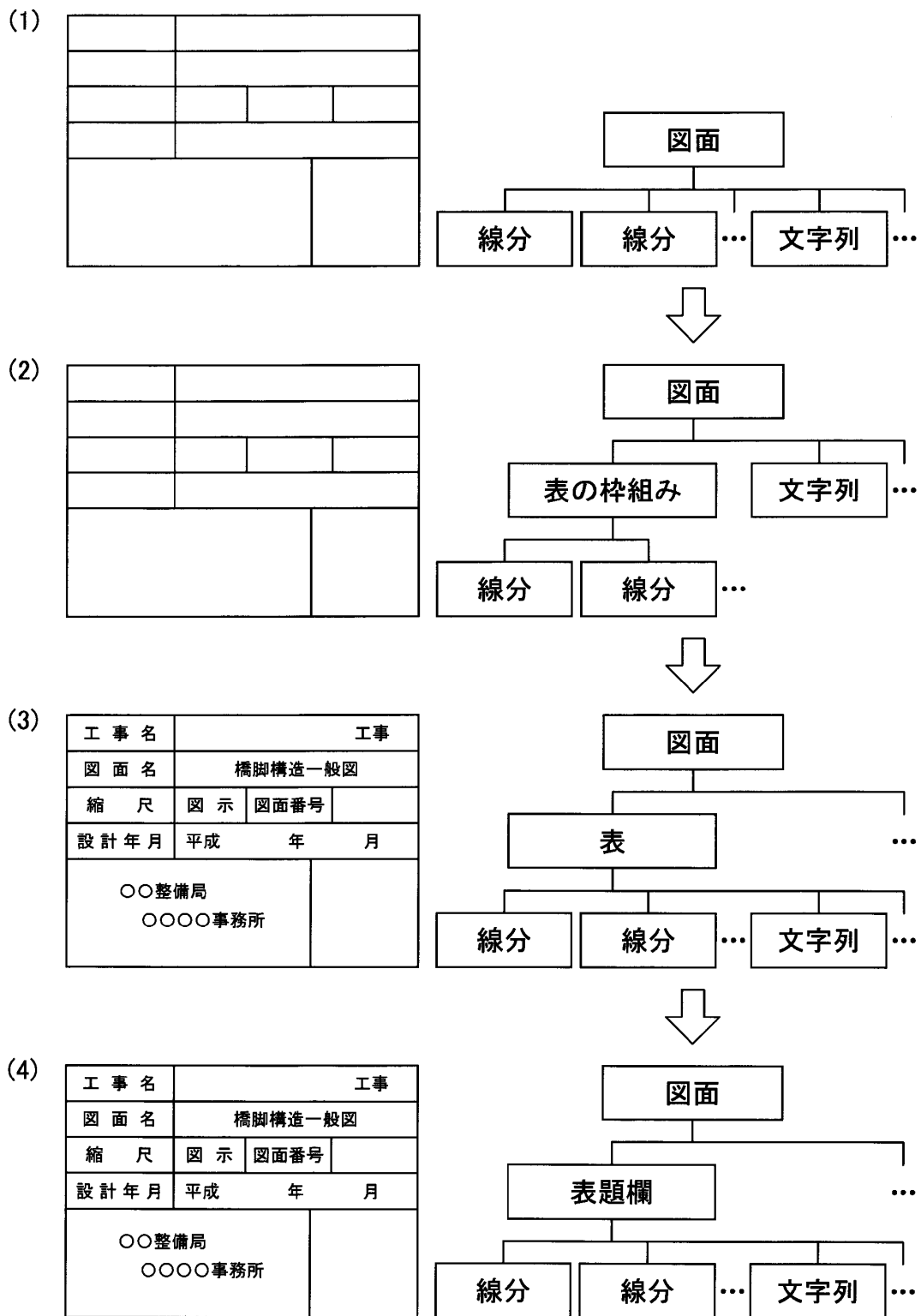
[図19]



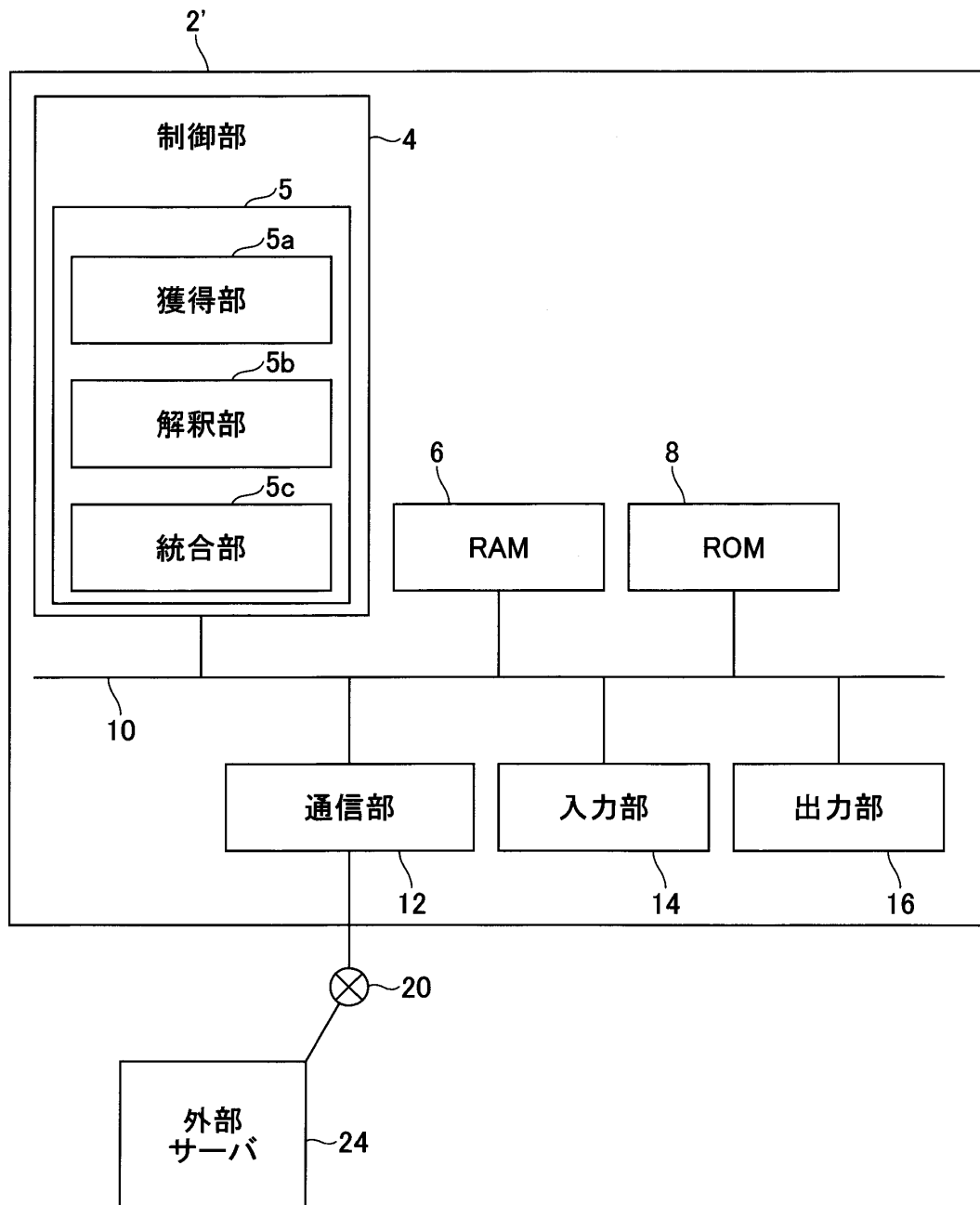
[図20]



[図21]



[図22]



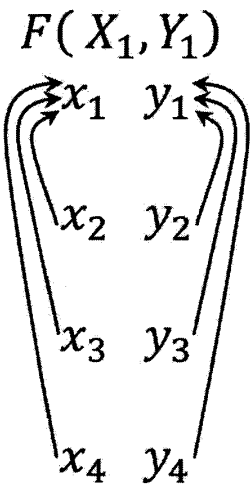
[図23A]

個別に開発する場合

$$\begin{array}{c} F(X_1, Y_1) \\ F(X_1, Y_2) \\ F(X_1, Y_3) \\ \dots \\ F(X_2, Y_1) \\ F(X_2, Y_2) \\ \dots \\ F(X_i, Y_j) \\ \dots \end{array}$$

[図23B]

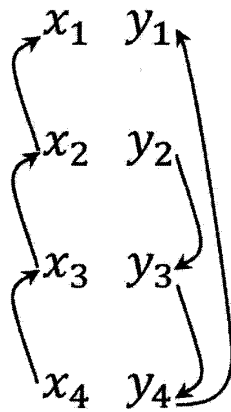
標準形式を利用する場合



[図23C]

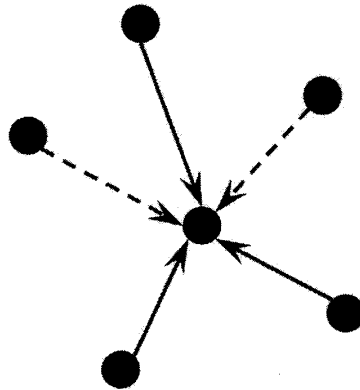
自動変換を利用する場合

$F(X_1, Y_1)$



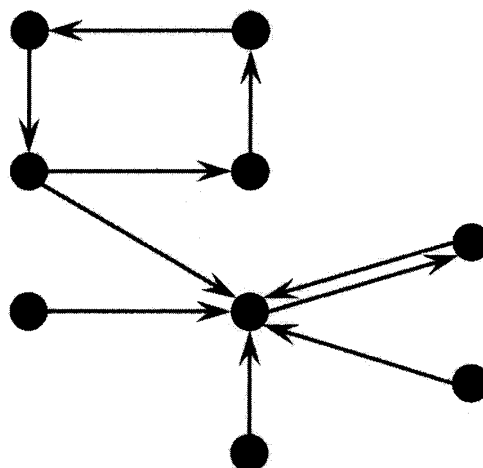
[図24A]

標準の表現形式を中心とする
星形のネットワーク

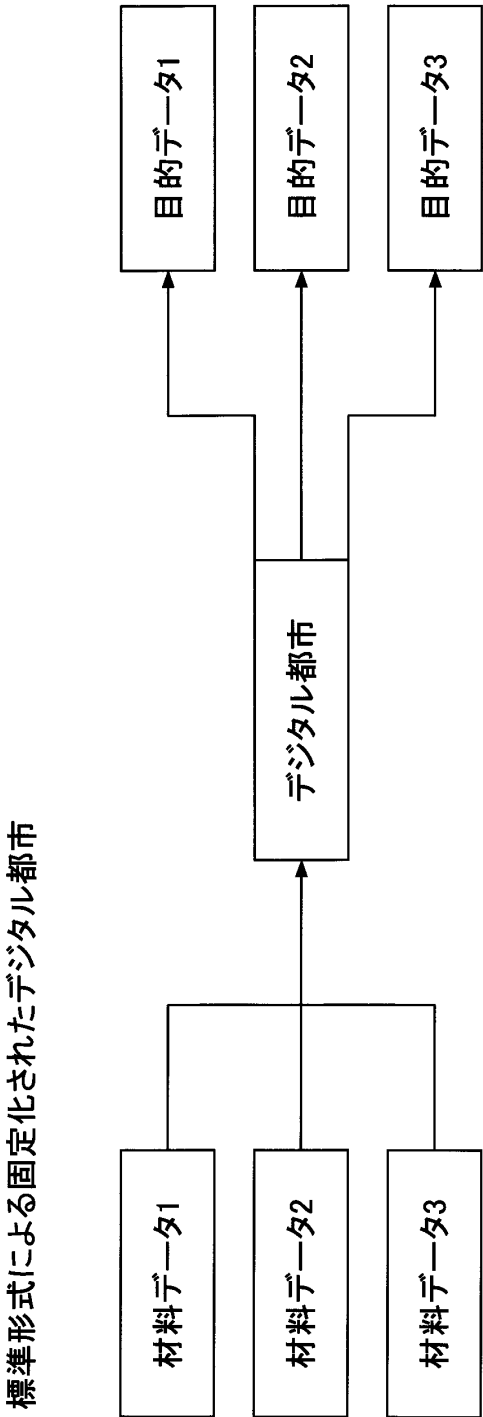


[図24B]

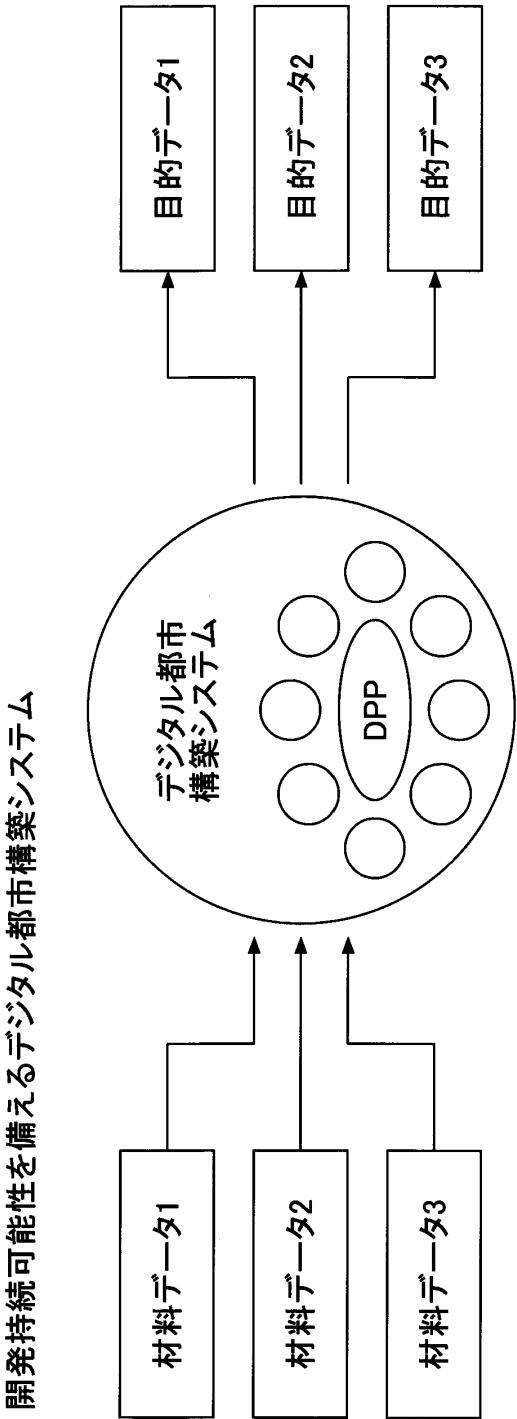
表現形式の自動変換に基づく
自由なネットワーク



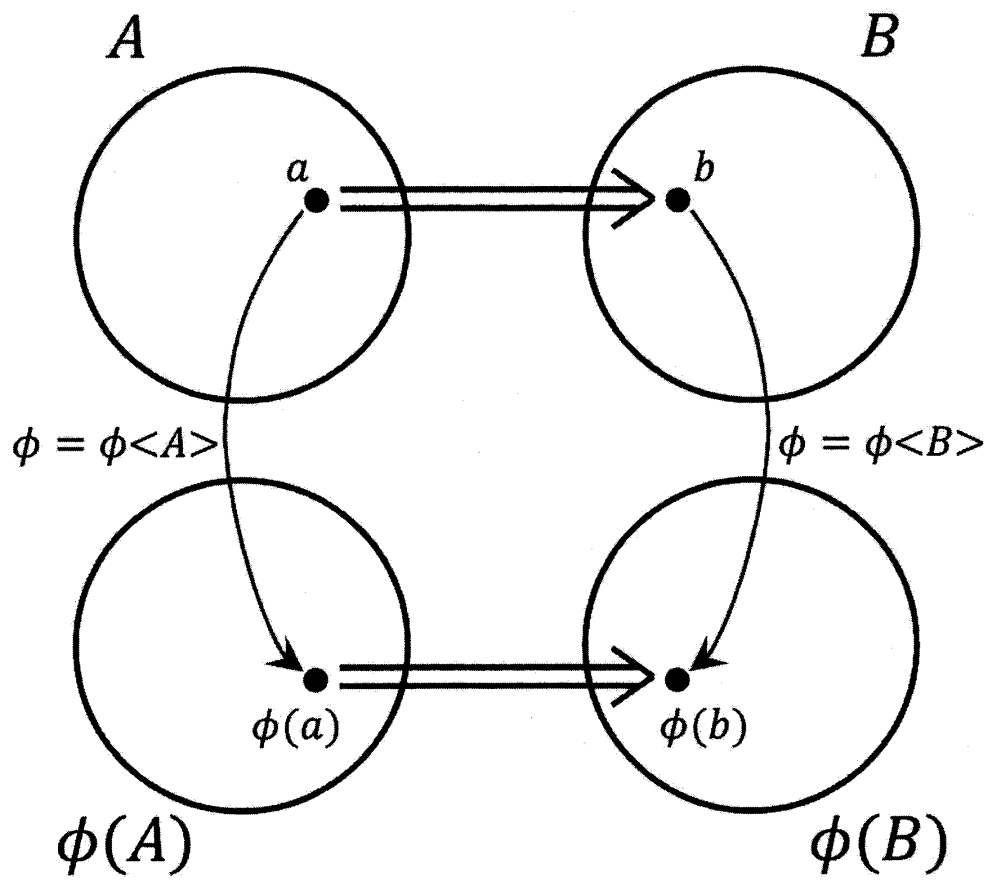
[図25A]



[図25B]



[図26]



[図27]

```
//  
//ライブラリ読み込み  
//  
library("DXF");  
library("Interpreted");  
  
//  
//DXF ファイル読み込み (DXF クラスのオブジェクトとして獲得)  
//  
data = DXF("006_P2 橋脚構造一般図.dxf");  
//  
//DXF から ED_FeatureSet (DPP データ型で媒介データ) に変換し、  
//ED_FeatureSet_Interpreted (DPP データ型で ED_FeatureSet のデータに解釈した結果が付与されたもの) を生成する。  
//ED_FeatureSet_Interpreted は自動データ変換技術により ED_FeatureSet の一種として扱える。  
//ED_FeatureSet の一種として扱うということは、ED_FeatureSet に定義されている可視化用の関数等がそのまま利用できることを意味する。  
//  
data = MakeInterpret(data);  
  
//  
//VTKファイル出力  
//  
//data$PierSideView [0]: 「006_P2 橋脚構造一般図.dxf」に含まれる橋脚側面図  
//data$PierSideView は、ED_FeatureSet_Interpreted の「PierSideView」という部分を表す。  
//また、橋脚側面図は同じ設計図に複数含まれることがあり、[0]は最初のを指す。  
//data$PierPlanView [0]: 「006_P2 橋脚構造一般図.dxf」に含まれる橋脚平面図  
//data$PierFrontView [0]: 「006_P2 橋脚構造一般図.dxf」に含まれる橋脚正面図  
//  
if( data$PierSideView [0] != NA ) OutputVTK( data$PierSideView [0], output_path="tmp1.vtk");  
if( data$PierPlanView [0] != NA ) OutputVTK( data$PierPlanView [0], output_path="tmp2.vtk");  
if( data$PierFrontView [0] != NA ) OutputVTK( data$PierFrontView [0], output_path="tmp3.vtk");  
  
return;
```